



## ●旭川市中央図書館 読み物紹介リスト● 2年生 ①

タイトル	作者	出版社	出版年	価格
1 れんこちゃんのさがしもの	戸森 しるこ／作 スケラッコ／絵	福音館書店	2021.6	1200円
れおくんがほうちようでスットンと切ったれんこんが「にものなんてイヤ」ってにげだした！ほかのものになりたいれんこちゃんをおいかけて、れおくんはいろんなものと出会います。れんこちゃんは何になりたいのかな？				
2 プンスカジャム	くどう れいん／作 くりはら たかし／絵	福音館書店	2021.9	1210円
タニくんによくそくをすっぽかされておこったハルは、ふしぎなパンやさんの車を見かけます。あぐりさんがプンスカおこっているひとのおなかから出たけむりをヘラであつめておなべでにると、「プンスカジャム」のできあがり。				
3 ほんとのママはゴールドマリー	板橋 雅弘／作 平田 景／絵	岩崎書店	2021.12	1000円
アイのあこがれは、強くてカッコいいゴールドマリー。もしかしてこの人がほんとのママ？だってアイのママは大きすぎて、弱っちいわたしとはぜんぜんにでない。ある夜パパが見ていたビデオにゴールドマリーが出ていて…				
4 オンチの葉っぱ らららら	おおぎやなぎ ちか／作 つじむら あゆこ／絵	文研出版	2022.1	1200円
歌がとくいなしおりは、きゅうに歌がへたになってしまいました。もしかしてこの光る葉っぱのせいかも…その葉っぱを持った子たちはつぎつぎにいろんなオンチになるみたい。すてようとしてももどって来る葉っぱ、どうしよう？				
5 げたばこかいぎ	村上 しいこ／作 高畠 那生／絵	PHP出版	2022.3	1200円
はるとは、くつたちがあつまる「げたばこかいぎ」で、パパのかわぐつがくさいので、パパにつたえてほしいと言われました。パパがきずつくと思うと言えないはるとですが、思いきってつたえようと会社に会いに行ってみることに。				
6 ねことわたしのまほうのひ	かわしま えつこ／作 おくはら ゆめ／ 絵	ポプラ社	2022.7	1250円
てつぼうがにがてなまい。ねこはいいなあって思っていたら、つぎのあさ黒ネコのクウと入れかわっていたのです。クウもまいになりたかったんだって。クウは学校へ、まいはライバルのピエトロとけつとうに出かけますが…				
7 いもうとなんかいらない	ロイス・ダンカン／作 平澤 朋子／絵	岩波書店	2022.7	1300円
小さいいもうとスザンヌは、いつもメアリー・ケイのじゃまをしてばかり。いやになったメアリー・ケイは、だれかにいもうとをあげちゃおうと計画しました。よその人のペットととりかえることになったらうまいくのでしょうか？				
8 ばん 2番めにすき	吉野 万理子／作 高橋 和枝／絵	くもん出版	2022.11	1300円
ねこの学校に、すてきなてん校生がやってきました。女王さまみたいなプリシラは「この学校でもベストフレンド(一番の友だち)がほしいの」と言います。みんな一番になりたいけど、友だちにじゅん番ってあるのかなあ？				
9 おとな体験授業！？	なかがわ ちひろ／作	アリス館	2023.2	1500円
今日はとくべつじゅぎょう。理科室で、どんなおとなになりたいかを紙に書いてビーカーに入れると、もわもわとゆげが出て…気がつく、しごとをしているまっさい中でした。でもこれ、自分の書いたしごととちがうみたい…				
10 アンニンちゃんとパオズ	堀川 理万子／作・絵	ポプラ社	2023.3	1400円
みなみのしまにすむアンニンちゃんは元気な女の子。ひとりであそんでいたずらばかりしていたら、パパがこいぬをもらってきてくれました。あいぼうパオズとお出かけするうちに、お友だちがだんだんふえていきます。				

タイトル	作者	出版社	出版年	価格
11 エビフライのしっぽ たべようクラブ	平田 昌広／作 平田 景／絵	文研出版	2023.10	1300円
ともちゃんはエビフライのしっぽが大すき。でもきゅうしょくするとき、みんなにへんだよってからかわれてしまう。それでもまけずに、しっぽのおいしさをひろめようとがんばるともちゃん。なかまはふえるかな？				
12 まほうのアブラカタブレット	如月 かずさ／作 イシヤマ アズサ／絵	PHP研究所	2024.1	1300円
こたろうは、タブレットでふしぎなアプリを見つける。しゃしんをとって、じゅもんをとなえるとまほうがつかえるのだ。ふしぎなへび、タブーといっしょに、友だちにいたずらをしてこまらせるこたろうだったが…。				
13 犬のふくびき	木内 南緒／作 よしむら めぐ／絵	岩崎書店	2024.3	1200円
こうたがこうえんに行くときちゅうで出会った知らない男の子。それは、犬の町のふくびきで「はんにちきゅうか」があたって、人のすがたになった犬のロンだった。ふたりがすごしたとくべつな一日をえがく(ねこもあるよ)。				
14 ほんとにともだち？	如月 かずさ／作 高橋 和枝／絵	小峰書店	2024.3	1300円
くまのまあくんとたぬきのたんくんはいつもしずかにあそぶ。けれど、おねえちゃんに「ほんとに友だちなのか？」ってきかれて、おしゃべりしないと友だちじゃないのかな？となやんでしまう。友だちっていいなと思えるおはなし。				
15 わがしやパンダ	香桃 もこ／作 服部 美法／絵	福音館書店	2024.4	1400円
はるとの家はわがしやさん。うら山でささのはをとっていると、せかい中をたびしているパンダがやってきた。パンダがいるお店は大にんぎになって、町のみんなもパンダにむちゅう。ゆかいな町のおおさわぎのおはなし。				
16 ひみつのとっくん	工藤 純子／作 田中 六大／絵	金の星社	2024.7	1300円
そうすけは、さかあがりりがにがて。友だちのぐっくんは「そんなのかんたんだ」というが、ぐっくんは、そうすけのとくいなけんぱんハーモニカがにがてで…。小学生のチャレンジをえがいたものがたり。				
17 しろいねこリリー	くさの たき／作 よしむら めぐ／絵	金の星社	2024.9	1300円
たけださん家のリリーは白くてきれいなネコ。大切にされていて、きたないネコとはなかよくしないときめていたが、ある日うっかり外にでてまいごになってしまい…。だれかを思いやるやさしさについて学べる1さつ。				
18 いつまでもともだち	仁科 幸子／作	偕成社	2024.11	1500円
ひとりぼっちのハリネズミはモグラと出会ってなかよくなる。ものしりなモグラとふたりで楽しいときをすごすが、モグラはハリネズミよりも長く生きていて、ある日かなしいわかれが…。いのちについてのせつないものがたり。				
19 子ねずみウォルターはのんびりや	マージョリー・フラック／作・絵 おびか ゆうこ／訳	徳間書店	2025.1	1600円
ウォルターはのんびりやだったせいで、かぞくとはなればなれになってしまった。カエルにたすけてもらいながら、一人で生活するウォルターは、だれよりもりっぱなねずみになっていく。くじけない心をえがいた1さつ。				
20 マイヤーさんと大きくなりすぎた犬	リアン・ムーア、レオーネ・アデルソン／作 小宮 由／訳	さ・え・ら書房	2025.3	1500円
バターボールは人間よりも大きな犬。やっかいなじけんをおこすので、マイヤーさんにあずけられてしまった。マイヤーさんは犬をつかまえて、ひどい目にあわせる人だと思われていたが、じつは…？心あたたまる1さつ。				

この読み物リストは、ここ5年くらいの間に出版された本の中から、中央図書館の児童担当司書が実際に読んでみて、小学生のみんなにも読んでほしい！と思ったお話を集めて、一冊2行(およそ100文字)で紹介したものです。